



喫煙に関するアンケート調査結果について



アンケート回答状況

7月2日(月)～13日(金)にかけて、職員及び大学院生(平成30年4月1日付在籍)に対して喫煙に関するアンケート調査を実施しました。3,148名に通知し、2,030名が提出、そのうち無回答50名により、有効回答1,980名(63%)でした。

喫煙状況(大学全体)



本学の喫煙者は全体で206名(10%)、男性142名(21%)、女性64名(5%)でした。(図1参照)

平成28年度国民健康・栄養調査結果の喫煙率(全体18.3%、男性30.2%、女性8.2%)に比較すると本学の喫煙率は若干低値でした。

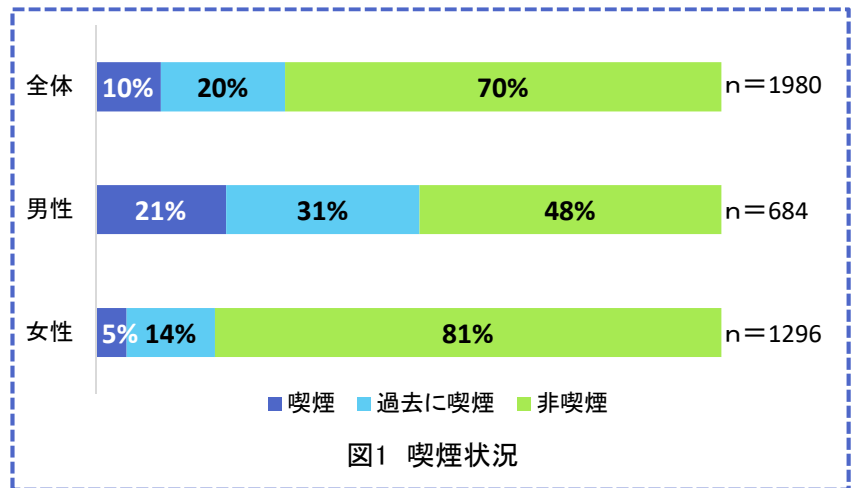


図1 喫煙状況

職種別喫煙状況



職種別喫煙率では、**看護師(男性)32%**が最高で、続いて、事務系・その他(男性)25%、その他の医療従事者(男性)22%、**臨床系医師・歯科医師(男性)19%**の順でした。(図2参照)

少数のため非掲載ですが、**臨床系医師・歯科医師(女性)の喫煙率は3%**でした。臨床系医師・歯科医師は、「平成26年度日本医師会喫煙意識調査報告」の男性10.9%、女性2.4%、及び「日本歯周病学会会員の喫煙に関する質問票調査」(2015)の歯科医師8.4%に比較すると、**男女とも喫煙率は高値**でした。

看護職の喫煙率は、「2013年看護職のたばこ実態調査」の男性29.5%、女性7.2%に比較すると、**男性は高値、女性はほぼ同じ**でした。

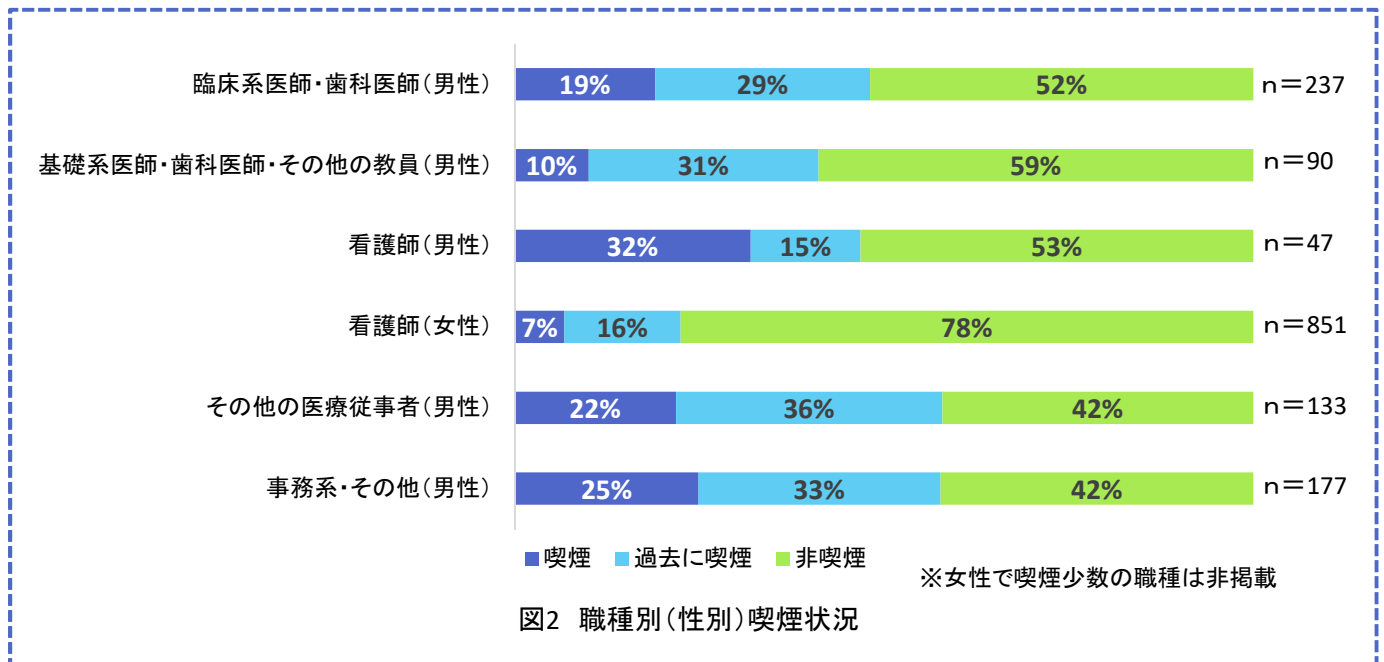


図2 職種別(性別)喫煙状況

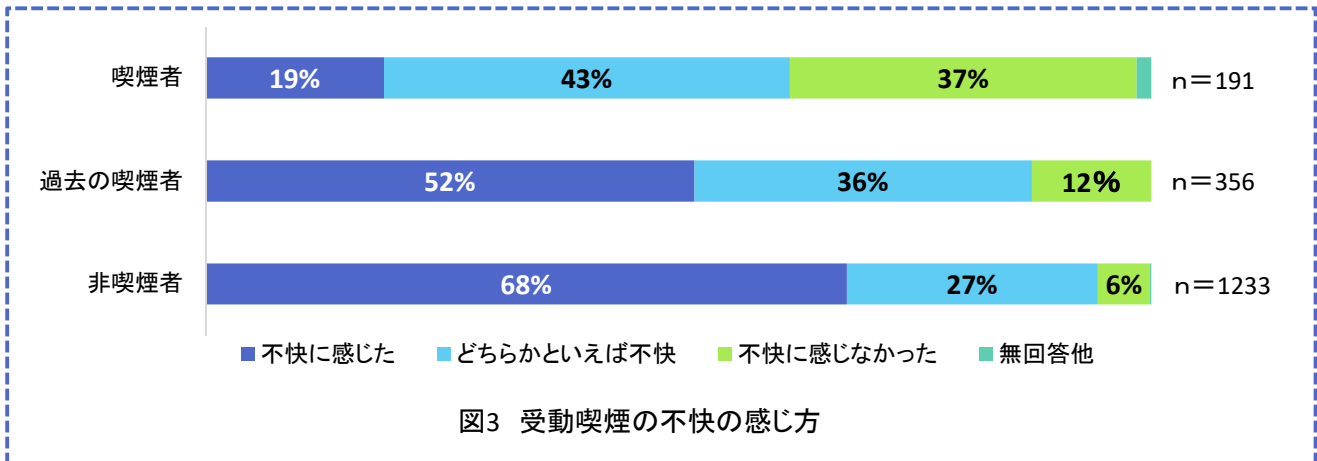
受動喫煙



受動喫煙に関しては、概ね9割の職員が経験していました。受動喫煙の不快の感じ方については、「喫煙者」は不快に感じる人が少なかったですが、「過去の喫煙者」「非喫煙者」は不快に感じている人が半数を超える結果となりました。(図3参照)

たばこ1本を喫煙後の呼気(吐いた息)には、有害物質(ニコチン、一酸化炭素など)が含まれており、喫煙前の呼気に戻るのに45分かかるとい調査結果があります。このことから、喫煙後45分以内の人と接することで受動喫煙になります。

内丸キャンパス図書館裏の喫煙スペースが撤去され、矢巾キャンパス中庭の喫煙所も今年度で閉鎖となります。今後、喫煙者にマナーをしっかりとっていただくことで、受動喫煙にさらされることは少なくなりそうです。



禁煙に向けて



禁煙希望に関する質問に対しては、「すぐに禁煙したい」「6か月以内に禁煙したい」「時期は決めていないが禁煙したい」を含めると、喫煙者206名中105名(51%)は禁煙を希望していました。今年度から禁煙支援を行っていますので、健康管理センターのご利用をお勧めいたします。病院移転に向けて、禁煙にチャレンジしてみませんか? あなたの一步をお待ちしております。



保健師専用メールアドレス hokenshisoudan@j.iwate-med.ac.jp

健康管理センター新スタッフ紹介



4月から保健師として配属になりました、青木雅美と申します。
以前は循環器医療センターで看護師として勤務していました。新しい職場で学生・職員の皆様と業務を通して関われることをとてもうれしく思っています。看護職としてもまだまだ未熟で力不足の私ですが、少しでも学生・職員の心と体の健康をサポートしていけるよう、最大限努力していきたいと思っています。
どうぞよろしくお願いいたします。



TEL:019-651-5111(代表) 内線 5022/5023(矢巾) 3816/3818(内丸)

E-mail: kenkou@j.iwate-med.ac.jp(健康管理センター代表) shinrisoudan@j.iwate-med.ac.jp (相談室専用)

hokenshisoudan@j.iwate-med.ac.jp (保健師専用)

ホームページ: <http://w3j.iwate-med.ac.jp/kenkou/index.html>